

ぎんせい

第87号
平成28年1月1日
発行
社会福祉法人 銀星の家
高松市屋島西町2366-11
TEL (087) 843-4188
印刷所 銀星の家



ふれあいの会 ヘルマンハーブ演奏

新年ご挨拶

障害者支援施設 銀星の家

施設長 鶴川 和志

明けましておめでとうございます。
皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は障がい者福祉にご理解ご協力を賜りまして、ありがとうございました。

「安心」について考えた年でした。

昨年は「丙申（ひのえさる）」の年になり、これまでの頑張りが形になつていぐ年ともいわれています。

この四月からは、障がいのある方や家族、関係者等の努力が実り「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が施行されます。この法律は、すべての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげることを目的としたものです。

福祉サービスを提供する私たちは、今まで以上に、障がいに関する理解や障がいのある方への人権・権利擁護に関する認識を深め、より高い意識をもち、差別解消に向けた取り組みをしていく必要があります。

今年も安心安全なサービス提供をはじめ、職員一丸となって頑張りたいと思います。

最後に、皆様にとりまして、本年が健康で素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

四国新聞販売屋島地区様、読売IC高松東部様（順不同）のご協力により、
地区的皆様へお配りしております。

創立記念バザー案内

- 4月17日(日) 開催決定
- 場所 銀星の家施設内

■提供品のお願い

皆様のご家庭に眠っている品物はありませんか。

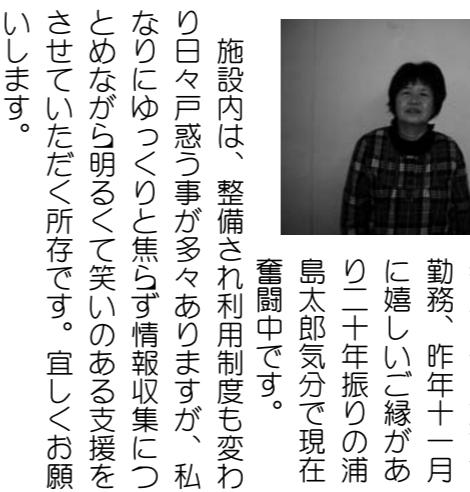
ありましたらご一報ください。

ただし、新品のものに限らせていただきます。

■ボランティア募集

当日、販売や準備などを手伝ってくれる方を募集します。

問い合わせ先 TEL 087-843-4188



銀星の家で十四年間勤務、その後老人関係の施設で勤務、昨年十一月に嬉しい縁があり二十年振りの浦島太郎気分で現在

施設内は、整備され利用制度も変わり日々戸惑う事が多々あります。私なりにゆっくりと焦らず情報収集にためながら明るくて笑いのある支援をさせていただき所存です。宜しくお願ひします。



福の仕事は初めてですが、皆さんと楽しく過ごしたいと思います。

昨年の十一月から、銀星の家でお世話になっていました。夜間帯は職員数も少なく、万が一の際の避難には、利用者さん一人一人の協力が必要になつてきます。自分の身を守る為には、何を一番に優先すればよいかを考える大切な訓練です。

年一回の訓練の動きを忘れず、万が一に備えたいと思います。



あ
と
が
き

新年おめでとうございます。今年はオリンピックイヤーですね。九月には第十五回夏季パラリンピックがリオデジヤネイロで開催されます。今回からカヌーとトライアスロンの一種目が新採用されるとのこと。障害者スポーツの広がりと可能性を感じます。力いっぱい応援する」と、トップアスコートの競演に参加しようと思っています。

新人職員紹介

銀星の家 生活支援員

莊 德彦

避難訓練

銀星の家 マネージャー

谷田 浩之

日帰り旅行

銀星の家 生活支援員

リーダー 中嶋 陽子



買い物クラブ

ご厚志ありがとうございました

■ 公益社団法人 あゆみの箱 様

十月七日（水）、毎年恒例の日

帰り旅行に行つてきました。今年の行先は、神戸ハーバーランド。ツイ

エ・モザイク内でショッピングとワ

ンチ、神戸港遊覧船「神戸ベイクル

ーズ」へ乗船し、神戸港を四五分か

けて遊覧し、盛りだくさんの内容で

した。

天候にも恵まれ、バーバーランド

を堪能することができました。

大型リフトバスを利用すべく、年一

回の大きい行事だけに、利用者さん、

職員共に緊張もあり、楽しみもあり

の旅行となりました。



今回の買い物クラブは、沢山の参加希望が出たので、六日間に別れて、各自タウンに行きました。自分の目的に向かつて、職員と一緒に行動する方、好みの洋服を買って喜んでいる方、どの方々も楽しんで頂けたようです。ホールで好きな物を食べるものや、楽しそうな物などなどありましたよ。



■ 社会福祉法人 香川県共同募金会様
第六十五回「NHK歳末たすけあい」
寄付金中間助成



掃除機 3台



カラープリンター 1台

ふれあいの会

—感想を聞きました—

△銀星の家△

- ・お寿司が美味しかった。（のぞみ）
- ・おでんが美味しかった。歌がバツチリだった。（くさん）
- ・料理の量も丁度よく美味しかった。
- ・来年も楽しみです。（ひかる）
- ・（トガート）シュークリームとローヒーが良かった。（たさん）
- ・賞状をもらつてうれしかった（よさん）

秋の散策

新屋島水族館

△おとせじワーカー サービス管理責任者

△マネージャー 中村 光伸

△看護師 新名 都美

十一月五日に屋島山上の新屋島水族館に秋の散策に行つてきました。当日は、風もさほどなく寒くないお天気に恵まれ、よい散策日和になりました。

最初に、休憩場で持ってきた弁当を食べ、その後、遊歩道を歩き水族館に向かいました。途中の展望台からの景色は素晴らしい、立ち止まりながら歩きました。

水族館では、「ペンギンの餌やり」を身近に見たり、魚に触れるなどができるプールでは、普段はなかなか触れることができない海の生物（ヒトテ・ウニ・ナマコ）に触れました。また、「アシカショウ」では「あつあついてホイ」のゲームをしたりアシカと記念写真を撮りました。

普段とは違う散策や水族館の見学はじつも楽しいものとなりました。

十一月二十四日にクリスマス会を行いました。利用者の皆さんは前から楽しみしている様子で何回も「サンタ来てくれるかな?」「プレゼントあるかな?」と話をしてました。クリスマスイブの二十四日、みんなが楽しみしているクリスマス会が始まりました。最初に、「きよしこの夜」・「あわてんぼうのサンタクロース」を歌った後、シャンメリで乾杯、ケーキを食べました。そして、いよいよみんなが待ちに待っていたサンタさんの登場。

大歓声の中プレゼントを一人ひとり渡してくれました。その後、サンタさんと一緒に「赤鼻のトナカイ」やAKB48「恋するフォーチュンクッキー」を歌い踊り楽しむひとときを過ぎしました。

クリスマス会

△おとせじワーカー 生活介護

△看護師 新名 都美